

【カリキュラム】 産業福祉マネジメント学科

社会的責任が重視される企業や公共の場でリーダーシップを発揮できる社会人を育てるカリキュラム
 本学科では、卒業後のキャリア展望を見据えた専門的学修、具体的にはサービス提供に必要な“ヒト、モノ、カネ、情報”等の企業経営資源に関する専門的知識・技術を身に付けます。
 また、グループワークやプレゼンテーションを中心とした、コミュニケーションスキルや他者理解、社会問題を身近にとらえるためにアクティブラーニングを取り入れます。
 まちづくりに必要な情報や知識を修得するために、積極的に学外に飛び出し、スキルアップを目指します。

| | | 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 |
|----------------|--------------|---|---|---|--------------------------------|
| 基礎 科目 | 共通 | [導入教育] リエゾンゼミ I ■ 禅のころ ■ [教養教育] 東北の地域課題 リスクと社会 他 [ICT教育] AIの基礎 他 [外国語教育] 英語 I・II ■ [スポーツ・健康教育] スポーツA ■ [社会参加・実践活動] プロジェクト実践活動 I AB | [教養教育] 環境の科学(SDGsを含む) [外国語教育] 英語 III ■ [社会参加・実践活動] プロジェクト実践活動 II AB | [社会参加・実践活動] プロジェクト実践活動 III AB | [社会参加・実践活動] プロジェクト実践活動 IV AB |
| | 専門基礎科目 | A 群 経済・経営 マネジメント基礎論 ■ | 産業福祉マネジメント論 ■ 労働福祉システム論 ■ 経済原論(国際経済を含む) I・II 社会政策論 I・II 経営学概論 産業・労働社会学 I・II 地域公共経済学 経済学統計 | | |
| | B 群 社会起業他 | マネジメント基礎論 ■ 社会起業入門 イノベーション論 I・II | 産業福祉マネジメント論 ■ 労働福祉システム論 ■ 社会福祉調査の基礎 公共マネジメント論 地方自治 文化人類学 | | |
| 専門 基幹 科目 | L 群 共通 | | リエゾンゼミ II (専門基礎演習) ■ | リエゾンゼミ III (専門演習 I) ■ | リエゾンゼミ IV (専門演習 II) ■ 卒業論文 |
| | A 群 経済・経営 | | 労働法(労働組合法を含む) I・II 金融論 経営管理論 マーケティング論 経営組織論 地域産業政策 サービスマネジメント論 地域経済論 | 労働経済論 マクロ経済学 I・II ミクロ経済学 I・II 財政学 I・II 地域経済分析 人的資源管理論 | |
| | B 群 社会起業他 | 起業フィールドワーク I | 社会起業実践論 I 起業フィールドワーク II 非営利組織論 ソーシャルビジネス論 社会貢献論 クリエイティブデザイン論 まちづくり論 まちづくり実践論 ユニバーサルデザイン論 I ユニバーサルデザイン論 II | 社会起業実践論 II 起業フィールドワーク III 中小企業・ベンチャー企業論 産業発展論 | 起業フィールドワーク IV |
| | C 群 (共通) | 簿記 | リーダーシップ論 リスクマネジメント論 会計学 国際福祉論 ソーシャルメディア論 クリエイティブデザイン論 | 国際協力論 人工知能論 | |
| | D 群 (共通) | 福祉観光概論 福祉観光と文化 旅行業法令 旅行業関係約款 旅行業実務 I 観光地理 I | ツーリズム論 観光政策論 旅行業務実務 II 観光地理 II 観光英語 | | |
| 関連 科目 | | 心理学概論*1 | 生理学*1 病理学*1 産業医学*1 救急処置法*1 | 労働基準法*1 労働衛生法規*1 環境衛生学*1 労働衛生工学*1 労働衛生実習(情報機器と機材の活用)*1 | |
| | | 日本国憲法 高齢者福祉*2 児童・家庭福祉*2 障害者福祉*2 特講 | 災害概論 災害復興支援論 地域福祉と包括支援体制 A・B*2 特講 | ナレッジマネジメント 福祉経営論*2 社会保障論*2 公的扶助論*2 保健医療サービス論*2 就労支援サービス論*2 | |

■…必修科目

*1…第一種衛生管理者必修科目

*2…社会福祉士受験資格に関する基礎科目